

## — 彙 報 —

### \* 研究者の動向

#### 馬淵東一教授

文部省の海外学術調査助成金により、1974年9月末から1975年3月末にいたる6ヶ月間、東部インドネシアに滞在し、民俗宗教がなおよく保持されているスンバ島に調査を集中した。調査項目は氏族組織、儀礼的交換の体系、水田灌漑をめぐる信仰儀礼などにわたるが、特にスンバ「古事記」とも呼ばれる一連の口碑伝承は住民の世界観ないし“社会観”を窺い知るために有益であると思われ、目下その採集資料の整理に着手している。

#### 小林知生教授

朝日新聞社出版部刊行の「鳥居龍藏全集」第5巻、台湾、南満州、東蒙古、千島その他に関する英、仏文論文の全訳ならびに解題を執筆。本年4月刊行予定。

多治見市教育委員会の委嘱により、春から夏にかけて早川助教授とともに同市西坂旧石器時代遺跡の発掘調査を実施、現在その興味ある成果につき報告書作製中。

#### 山田隆治教授

インド社会についてはやくから注目され、解明すべき問題となっているのは、反カースト運動が繰返し発生しながら、結局は失敗し、改革が集団性をもつ場合にはカースト化してしまうことである。注目すべきは、この反カースト運動がつねに新しい解脱の道を唱導する教祖を核とし、宗教改革運動の形をとってゆくことであり、それは、反カースト運動の上記プロセスの解明にとって解脱の問題が重要な鍵をなすこと、解脱とカースト、解脱と教祖、教祖とカースト等の関係が解明されねばならぬことを示す。その一環として'75には転生とカーストの問題を、多様の統合という視点からまとめた（「社会人類学年報1」）。ひき続き教祖に視点をあて検討中である。

#### 伊藤秋男助教授

1975年3月、南山大学特別研究費により、約2週間にわたって韓国に滞在、とくに善山地方の石室墳を踏査した。同年7月3日から10月30日までの約3ヶ月間ケニヤとウガンダに滞在、東アフリカにおける旧石器文化の成立と展開に関する学術調査に参加、博物館内での関係資料の蒐集と屋外調査を行った。現在、朝鮮半島の横穴式石室墳の出現とその系譜の問題を広く東アジアに分布する石室墳の分析のなかから検討を加えている。

## 早川正一助教授

昭和50年度の南山大学特別研究費の給付により、7月23日から一ヶ月間ミクロネシアのカロリン群島の西端にあるヤップ島に赴く。ことに物質文化に基づく生産体系を研究するため、今回は生産に関連する物質文化の記録と、歴史的考古学的調査の可能性を検討するべく西海岸のラン地区を中心に踏査と情報収集に専念した。

## \* 行 事

10月15日。第1回博物館巡見会開催，愛知県清洲貝殻山貝塚資料館見学，参加学生50名。

11月1日～16日。豊田市郷土資料館において，同市教育委員会の主催のもとに「東ニューギニア展」が開催され，研究所付属博物館所蔵の110点の関係資料が展示された。

11月29日。第2回博物館巡見会開催，岐阜県可児郷土歴史館および可児町横穴古墳見学，参加学生21名。

12月10日。第3回博物館巡見会開催，東海銀行貨幣展示室見学，参加学生38名。

1月10日（1976）。第4回博物館巡見会開催，岐阜県川島町，エーザイ製薬内藤くすり資料館見学，参加学生28名。

## \* 受贈・交換図書（1975年1月～12月）

1. 13. 「豊田市埋蔵文化財調査集報 第1集」（豊田市郷土資料館）
29. 「古代史発掘 3」（講談社）
3. 27. 「斎王宮跡発掘調査報告 1」（三重県教育委員会）  
「筏遺跡」（百人委員会）
31. 「堂山1号墳」（服部貞蔵）
4. 11. 「新版アイヌ政策史」・「セレベス民俗誌」（南山大学文学部人類学科第22回卒業生一同）
23. 「高槻遺跡」（北九州市教育委員会）
5. 1. 「能万寺第5号古墳」・「法仙寺遺跡」（安江赴夫）
2. 「市原市菊間遺跡」・「市原市大厩遺跡」（千葉県都市公社文化財調査事務所）
7. 「板付周辺遺跡調査報告書 2」（福岡市教育委員会）  
「石附忠平寄贈資料目録」（北海道開拓記念館）  
「とけっばら遺跡」（武蔵野美術大学考古学研究会）  
「真宮遺跡調査概報」（斉藤嘉彦）
12. 「全北遺跡調査報告」（全羅北道博物館）  
「嶺南大学校博物館要覧」（嶺南大学校博物館）

14. 「美濃輪台遺跡」・「市立市川博物館図録 3」・「堀之内貝塚のはなし」・  
「下総国分寺址のはなし」（市立市川博物館）
16. 「九州歴史資料館研究論集 1」（九州歴史資料館）
19. 「全国遺跡地図 愛知県」・「全国遺跡地図 京都府」・「全国遺跡地図 大  
分県」・「全国遺跡地図 鹿児島県」（文化庁文化財保護部）
20. 「資料案内シリーズ No.5 民俗楽器」・「天理参考館案内シリーズ No.13  
メソアメリカ文化遺物 1」（天理大学附属天理参考館）
6. 2. 「日本文化研究所研究報告 別巻12集」（東北大学文学部附属日本文化研究施  
設）  
「伊場遺第6・7次発掘調査概報」（浜松市教育委員会）  
「北海道開拓記念館調査報告 第9号」（北海道開拓記念館）
10. 「東北タイコンケン地方農民の生活」（名古屋女子大学タイ国学術調査団）
23. 「旧石器時代」（帝塚山大学考古学研究室）  
「北海道白滝服部台における細石器文化」（明治大学文学部考古学研究室）  
「尼崎の民俗資料」（尼崎市教育委員会）
30. 「水垂ニツ池古墳群」（久永春男）
7. 2. 「第13回特別展目録 北海道のやきもの」（北海道開拓記念館）  
「朝倉橋広庭宮跡伝承地第2次発掘調査報告」（九州歴史資料館）  
「広島県佐伯郡廿日市町阿品積石塚発掘調査概報」・「広島県高田郡吉田町森  
山積石塚発掘調査概報」・「形第2号古墳発掘調査概報」・「賀茂コントリ  
ークラブゴルフ場内遺跡群発掘調査報告」・「備後国分寺跡第3次発掘調査概  
報」（広島県教育委員会）  
「釜1口遺跡調査報告書」・「かいなご・松ヶ谷古墳」・「埋蔵文化財発掘調  
査概報」・「松山市文化財のしおり」・「松山市文化財遺跡地図 50年版」  
（松山市教育委員会）
24. 「千葉県銚子市佐野原遺発掘調査概報」（国学院大学考古学第1研究室）  
「原野農芸博物館図録 第9集」（原野農芸博物館）  
「雲岡石窟 続補 第18洞実測図」（京都大学人文科学研究所）
9. 3. 「日本文化研究所研究報告 第11集」（東北大学文学部附属日本文化研究施設）  
「文科系文献目録 XXIII」（日本学術会議事務局）
30. 「沖縄・宮古島砂川元島遺跡発掘調査概報」（青山学院大学考古学資料室）  
「朝日遺跡群第1次調査報告」（愛知県教育委員会）  
「第14回特別展目録」（北海道開拓記念館）
10. 1. 「朴殷植全書」・「東洋学叢書第4輯」（檀国大学校附設東洋学研究所）
11. 5. 「沖ノ原遺跡の人骨」（長崎大学医学部解剖学第2教室）

10. 「口之津貝塚及び口之津烽火遺跡調査報告」(百人委員会)
13. 「山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告」・「九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告」・「福岡市小笹遺跡第2次発掘調査報告」(福岡市教育委員会)
12. 4. 「開拓記念館調査報告 第10号」(北海道開拓記念館)  
「特別展『斉藤与里』展示品図録」(埼玉県立博物館)  
「稻生東遺跡発掘調査報告」(鈴鹿市教育委員会)
8. 「静岡県浜名郡新居町森元遺跡」(新居町教育委員会)
9. 「佐賀県有田町天神森古窯址群調査概報」(青山学院大学考古学資料室)
23. 「前原遺跡」(国際基督教大学考古学研究センター)
1. 29. Wenner-Gren Foundation for Anthropological Research, Incorporated/  
Report for 1971 and 1972. (Wenner-Gren Foundation for Anthropological Research)
3. 12. A Comparative Vocabulary of Gwandara Dialects. (東京外国語大学アフリカ学術調査隊)
3. 25. A Comprehensive Etymological Dictionary of the English Language.  
(日下部文夫)
4. 14. The Several Lives of Paul Fejos. (Wenner-Gren Foundation for Anthropological Research)
6. 24. Wenner-Gren Foundation for Anthropological Research, Incorporated/  
Report for 1973.
7. 24. Smithsonian Year. 1974. (Smithsonian Institution)
11. 25. Deutsche Akademie für Sprache und Dichtung Darmstadt. Jahrbuch  
1974. (Hessische Landes-und Hochschulbibliothek)
12. 18. Veröffentlichungen des Museums für Völkerkunde zu Leipzig.  
Heft 25, 26. Von Sibirien durch China nach Indien. Mitteilungen  
39. (Museum für Völkerkunde)
12. 20. Marxism, Communism and Western Society: A Comparative Encyclopedia  
Vol.1—8. (ドイツ総領事館)
23. Occasional Paper No. 2. Japanese Preceramic Cultural Chronology.  
(国際基督教大学考古学研究センター)
26. Bulletin of the National Science Museum. Series D (Anthropology)  
Vol.1. (国立科学博物館)

\* 受贈・交換定期刊行物（1975年1月～12月）

- 「アジア・アフリカ言語文化研究所通信」 23—25（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所）
- 「アジア・アフリカ資料通報」 Vol.12（9～12），13（1～8）（国立国会図書館）
- 「伝承文化」9（成城大学民俗学研究所）
- 「フォークロア」26—27（伊勢民俗学会）
- 「比較文化研究」14（東京大学教養学部哲学研究室）
- 「北方文化研究」8（北海道大学文学部附属北方文化研究施設）
- 「人文学報」109（社会学12）（東京都立大学社会人類学研究室）
- 「上智史学」19～20（上智大学史学会）
- 「関西大学東西学術研究所々報」25（関西大学東西学術研究所）
- 「古代人」31・「古代人ニュース」1～3（名古屋考古学会）
- 「国際関係学研究」1（津田塾大学紀要委員会）
- 「まつり（特集）」21～25・「まつり通信」Vol.15（1～12）（まつり同好会）
- 「民間伝承」Vol.39（1—3）（民間伝承編集部）
- 「美濃民俗」91～92, 100（美濃民俗文化の会）
- 「武蔵大学人文学会雑誌」Vol.6（1—4）（武蔵大学人文学会）
- 「長野県考古学会誌」19—20合併号（長野県考古学会）
- 「日本学術会議月報」Vol.15（11～12），16（1～11）（日本学術会議事務局）
- 「大塚考古」12（大塚考古学会）
- 「歴史学論集」17～18集（山梨大学教育学部歴史学教室）
- 「立正大学文学部論叢」51～54（立正大学文学部）
- 「立正大学人文科学研究所年報」12（立正大学人文科学研究所）
- 「立正史学」39（立正大学史学会）
- 「社」Vol.7（2—4）（東京都立大学社会人類学研究室）
- 「史観」88～92（早稲田大学史学会）
- 「史料館報」22～23（国立史料館）
- 「東洋大学社会学部紀要」11～12, 別冊（東洋大学社会学部）
- 「東洋大学社会学研究所・年報」8（東洋大学社会学研究所）
- 「津田塾大学紀要」7（津田塾大学）
- 「愛知県郷土・地方行政資料速報」60～62（愛知県文化会館）
- 「北海道開拓記念館だより」Vol.5—2（特別号）・「北海道開拓記念館研究年報」4（北海道開拓記念館）
- 「市立市川博物館年報」昭和49年度・「ほりのうち」4～5（市立市川博物館）

- 「神奈川県立博物館だより」Vol. 8 (1~3) (神奈川県立博物館)
- 「からだの博物館」Vol. 2 (1) (東海大学人体科学博物館)
- 「海のはくぶつかん」Vol. 5 (1~6) (東海大学海洋科学博物館)
- 「考古学実習室だより」1 (帝塚山大学考古学実習室)
- 「国立民族学博物館要覧」1974 (国立民族学博物館)
- 「モンキー」Vol. 18 (5-6) (日本モンキーセンター)
- 「名古屋市博物館 (仮称) 建設準備ニュース」2~4・「名古屋市博物館 (仮称) 準備年報」昭和48年度 (名古屋市博物館建設準備室)
- 「奈良国立博物館年報」昭和48年度 (奈良国立博物館)
- 「人間博物館リトルワールドニュース」1~3 (リトルワールド)
- 「大阪市立博物館報」14・「大阪市立博物館研究紀要」7 (大阪市立博物館)
- 「埼玉県立博物館だより」Vol. 3 (4), 4 (1-2)・「埼玉県立博物館紀要」1  
「埼玉県立博物館年報」昭和48年度 (埼玉県立博物館)
- 「横須賀市博物館研究報告」18 (人文科学), 21 (自然科学)・「横須賀市博物館雑報」  
20~21 (横須賀市博物館)
- 「人文科学」第2輯 (公州師範大学人文科学研究所)
- 「百済文化」第6輯 (公州師範大学附設百済文化研究所)
- 「百済研究」第5輯 (忠南大学校附属博物館)
- 「東洋学」第5輯 (檀国大学校附設東洋学研究所)
- 「考古人類学刊」第35・36期合刊 (国立台湾大学文学院)

Anthropological Papers of the American Museum of Natural History Vol. 52 (No. 2-4). (American Museum of Natural History, New York)

Asian and Pacific Quarterly of Cultural and Social Affairs Vol. 6 (No. 2-4), 7(1).

Annual Report 1974.

Aspac Newsletter of Cultural and Social Affairs Vol. 7 (No. 1-5). (Cultural and Social Centre for the Asian and Pacific Region, Seoul)

Asian Folklore Studies Vol. 33 (No. 1-2), 34(1). (Asian Folklore Institute, Japan)

Australian Institute of Aboriginal Studies (Newsletter) No. 3-4. (Australian Institute of Aboriginal Studies, Australia)

Journal of Tamil Studies No. 5-6. (International Institute of Tamil Studies, India)

Préhistoire Ariégeoise Tome. 29. (La Société Préhistorique de l' Ariège, France)

Serie Arqueologica No. 3-4. (Instituto de Arqueologia, Academia de Ciencias de Cuba, La Habana)

Smithsonian Contributions to Anthropology No. 17-18. (Smithsonian Institution,

Washington)

\* 紀要第6号予告

昭和25年, 元本研究所員故中山英司教授によって発掘された白山薮古墳の調査報告を特集する予定である。

(受贈図書・定期刊行物: 成田良子 編)